

峰上地区交通空白地有償運送事業の 運行範囲の拡大について（案）

○協議趣旨

東京湾フェリー前（富津市）と亀田病院（鴨川市）を結ぶ日東交通路線バス「金谷線」について、令和5年9月25日付けで運行事業者から千葉県バス対策地域協議会に対し、乗務員不足等を理由に路線廃止の申出があり、その後に開催された協議会安房分科会にて関係者と協議を行った結果、路線の維持は困難と判断されたため、事業者の申出のとおり本年4月1日付けで廃止される見通しとなった。

このことを受け、同路線の沿線にある峰上地区住民への影響を考慮し、地域の移動ニーズを踏まえ、鴨川市方面への代替輸送手段を確保するため、令和6年4月1日から峰上地区交通空白地有償運送事業の運行範囲拡大を図りたく、道路運送法の規定に基づき、地域公共会議等において協議を調える必要があることから、ご協議いただくもの。

1. 日東交通路線バス「金谷線」の概要

路線バス「金谷線」の概要については以下のとおり。

【参考 富津市公共交通マップ（抜粋）】



2. 金谷線に係る協議結果と長狭線について

■ 千葉県バス対策地域協議会協議結果（令和6年1月12日公表）

「申出のとおり令和6年4月1日付で当該路線を廃止する。ただし、今後の生活交通の確保については、沿線市町の地域公共交通会議等で協議していくこととする。」

■ 路線バス「長狭線」について

金谷線は廃止となる一方で、鴨川市内において金谷線と一部並走し、亀田病院へ至る「長狭線」については、令和6年4月1日以降も運行が継続される見込みとなっている。

【参考 鴨川市公共交通マップ（抜粋）】



3. 峰上地区における鴨川市方面への移動ニーズについて

令和4年度に実施した地域公共交通計画策定時の市民アンケート調査結果によると、峰上地区（環地区、関豊地区）住民の主な通院先では、「亀田病院（鴨川市）」の割合が市内他地区と比較しても高く、地理的にも鴨川市街と近接していることで、一定の移動ニーズがあるとみられることから、金谷線の廃止後も鴨川方面への代替輸送手段の確保は優先的に考慮する必要があると考える。

■令和4年度市民アンケート調査結果による主な通院先

○環地区

（市内）原田内科小児科医院 34.6%

（市外）亀田病院（鴨川市） 17.3%、君津中央病院（木更津市） 11.1%

○関豊地区

（市内）原田内科小児科医院 33.3%、加藤大介クリニック 7.4%、

竹岡クリニック 7.4%

（市外）亀田病院（鴨川市） 22.2%

■路線バス金谷線「山中・奥畠」バス停の利用状況

奥畠バス停はほとんど利用がない一方、山中バス停では、鴨川方面と行き来していると思われる利用が一定程度ある。

参考) 年間乗降者数（期間：令和4年10月～令和5年9月）

停留所	乗車人員（人）			降車人員（人）		
	下り (鴨川行き)	上り (金谷行き)	合計	下り (鴨川行き)	上り (金谷行き)	合計
山中	<u>163</u>	35	198	33	<u>80</u>	113
奥畠	1	0	1	9	2	11

(案)

令和6年 月 日

関東運輸局 千葉運輸支局長 殿

地域公共交通会議等において協議が調ったことを証する書類

申請のあった自家用有償旅客運送については、下記のとおり地域公共交通会議等において、一般旅客自動車運送事業者によることが困難であり、かつ、地域住民等の旅客輸送を確保するために必要であるとの協議が調ったので、その旨証明します。

記

1. 自家用有償旅客運送の種別

交通空白地有償運送

2. 地域公共交通会議等の名称及び対象市町村

(名称) 富津市地域公共交通会議

(対象市町村) 富津市

3. 地域公共交通会議等にて協議が調った年月日

令和6年 1月 25 日

4. 運送主体の名称、住所、代表者の氏名

(名称) 特定非営利活動法人峰上交通

(住所) 千葉県富津市宇藤原322番地

(代表者の氏名) 理事長 嶋野 利郎

5. 調った協議の内容

(1) 路線又は運送の区域

千葉県鴨川市西部地域（大山地区）

(2) 旅客から收受する対価（対価の内容を添付すること）

別添のとおり

(3) 運送しようとする旅客の範囲

富津市天羽地区住民

6. その他特記事項

現行の輸送の区域である千葉県富津市南部地域（天羽地区）から運行範囲を拡大

令和6年 月 日

富津市地域公共交通会議 会長 小泉義行

交通空白地有償運送運行区域（NPO法人峰上交通）

